

創造主の招待

神様は私たちに、自由意志を与えられていますので、何をやっても自由です。しかし、神の法則に逆らうとき、私たちは不幸であり、必ず裁かれます。『請ふ、汝こなんぢ 神やわと和らぎて、平安えを得よ。然らば、福祿さいわいなんぢに来らん。』(ヨブ記22・21)という招きの言葉があります。

あなたは真の自由・心の平安を持っておられますか？ どうか、イエス様のもとに来てください。『子(イエス様)もし汝らに自由を得させば、汝ら實に自由とならん』(ヨハネ8・36)

エホバの証人、モルモン教、統一協会などのご相談に応じますので、お気軽にご連絡ください。

発行所 美濃ミッション〒510-8008 三重県四日市市富田浜町10番4号 TEL059-365-0096

「あなたは自由？」



規則・校則といえば、「堅苦しいものの代名詞みたいだ」と言う人がある一方、「規則・法律は破るためにある」と言って、放縱な暮らしをして、自由になつたつもりでいる人たちもあるようです。

私たちの社会には、いろいろな決まりがあります。人間が作った規則・法律は時として欠陥があり、修正や改訂をしないと不便で困ることもありますが、規則をすべて無くしてしまったら、私たちは安全でも自由でもありません。

法則の中に生きている

私たちの地球には、絶対に不変のいろいろな決まりがあります。学者たちがそれを発見して「○○の法則」と名付け、みんながその法則に従って生活をしているのです。ですから、これらの法則を無視することは、わずかばかりの損でおさまらず、場合によっては命を落とすことにもなりかねません。

たとえば、重力=地球の引力は、すべてのものを地球の中心に向かって引っ張っている力です。それですべてのものは、地面に向かって落下します。この法則を無視して高層ビルの窓から空中遊泳を試みると、地面にたたきつけられ命を落してしまうでしょう。私たちは地球人として、その法則の中で暮らすことが、安全であり、またその法則があるからこそ、暮らしやすいのです。

創造主の規則

世界の創造主である神様は、自然界ばかりではなく善悪などの決まりを設けておられます。これは神様がすべてのことにおいて、絶対主権を持っておられることの証拠です。私たち人間は、神様によって造られ、生かされている存在ですから、たとえ無神論者であっても、もしその決まりに従わなかつたら、危険であり、不幸であります。『誰か神に逆らいて、その身安からんや』(ヨブ9・4)と古代の賢人は言っています。

自由ではない状態とは

聖書は私たちの不幸の原因は"罪"であると教えています。この罪というのは、社会の法律を破る犯罪ばかりではなく、神様の意志に反するすべてのことを含んでいます。"罪"の原語の意味は「^{つみ}的をはずすこと」であります。

イエス様は『すべて罪を犯す者は、罪の奴隸なり』(ヨハネ8・34)と明言され、的外れの人生は、自由ではなく、裁きの恐れの中にある不幸なものであると教えられました。